



わたしの夢とみんなの共感が街のイマとミライを創る



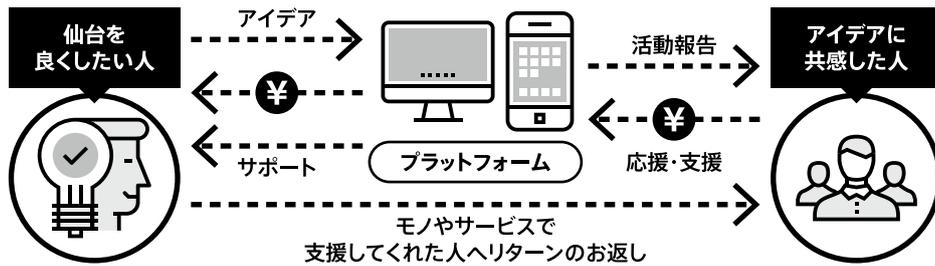
# 「まちくるファンド仙台」スタート

こうして受け継いでいます。こうした起業支援の取り組みなどをさらに推し進めるのが、この事業です。

「まちくるファンド仙台」は、地域型のクラウドファンディング事業なんです」と話すのは、まちくる仙台事務局の菅原晃さん。クラウドファンディングとは、インターネット上で、自分の事業プランをプロジェクトとして発表し、共感した方や応援したい方など不特定多数のサポーターから資金を募るといったもの。これを仙台独自のシステムで運営するのが、まちくるファンド仙台です。もともと、まちくる仙台の前身である東北ろっけんパークでは、起業家支援のためのチャレンジショップを運営しており、まちくる仙台でも「TRY6チャレンジShop&Cafe」として受け継いでいます。

当所も参画している仙台市中心部商店街活性化パートナーシップ準備協議会(会長…山崎浩之、クリスロード商店街振興組合 理事長)。その活動拠点である「まちくる仙台」では、これまでも、仙台市中心部商店街の活性化や起業支援に向けた各種事業を展開していますが、11月28日から新事業として「まちくるファンド仙台」の運営をスタートさせました。

## 地域性を前面に出したクラウドファンディング事業



「実現したプロジェクトには、まちくる仙台としてのサポートも」

本事業のメリットについて、「街なかでの事業がやりやすくなるという点だと思います」と話すのは、同じく、まちくる仙台事務局の栗田直樹さん。新規事業というのはPR力や販売ルートなどに課題があるものですが、実現されたプロジェクトについては、まちくる仙台として、街なかで主催するマルシェ事業などで優先的に出店できるよう配慮したり、PRを支援したりといったフォローも考えているとのこと。

「中心部商店街でのイベント企画」、「女川で育てた柚子を使ったソーセージづくり」、「外国人向けに仙台の魅力伝えるフリーペーパー制作」といった3つのプロジェクトが提案されています。前出の菅原さんは、「ソーセージづくりは女川産の柚子を使ったものですが、私たちは東北ろっけんパークを運営してきた経験から、東北の元気が仙台の元気につながると考えていますので、今回の事業も、広く、東北・宮城を視野に入れてアイデアを募っていきこうと考えています」と話しています。

## 目的は東北・仙台の活性化 4つのテーマでプロジェクトを選定

対象とするプロジェクトは、次の4つのテーマのいずれかを実現するためのものとしています。1つ目は新事業・新商品販売を始めたい方の「起業支援」。2つ目は中心部商店街の利便性、快適性、安全性などを改善していく「来街環境改善」。3つ目は来街者が求めるサービスや楽しみを増やして街の魅力を高める「賑わい創出」。4つ目は地域産品を活用しオリジナル(ご当地)グッズの開発などを行う「地域資源活用」です。

事業のスタート段階では、これらのテーマに合わせて、「中心部商店街でのイベント企画」、「女川で育てた柚子を使ったソーセージづくり」、「外国人向けに仙台の魅力伝えるフリーペーパー制作」といった3つのプロジェクトが提案されています。前出の菅原さんは、「ソーセージづくりは女川産の柚子を使ったものですが、私たちは東北ろっけんパークを運営してきた経験から、東北の元気が仙台の元気につながると考えていますので、今回の事業も、広く、東北・宮城を視野に入れてアイデアを募っていきこうと考えています」と話しています。

まちくるファンド仙台事務局  
 TEL 022-395-6101 mail crowdfunding@machi-kuru.com URL https://machi-kuru.com/crowdfunding



経営者に確実に届く安心!

「飛翔」チラシ封入サービス

## ビジネス情報便

約8,700社にお届けする仙台商工会議所月報「飛翔」に貴社チラシを封入する当所会員優遇サービス『ビジネス情報便』。市内の経営者や、事業所向けに販売拡大等をお考えの方には最適なツールですので、ぜひご活用ください。

会員特別料金 (A4チラシ1枚): 162,000円(税込)

\*チラシ封入の可否は内規に基づいて決定します。

- 商工会議所ならではの高い「信用力」
- 経営者や事業所向けのターゲットを絞った販売促進等に最適
- 単独DMに比べて「開封率」が高い
- DMに比べて低コストで高い効果が期待できる

こんな  
メリットが!

お問い合わせ 仙台商工会議所 総務広報チーム TEL022-265-8182 <http://www.sendaicci.or.jp/>